

平成26年度 施策評価シート

作成日 平成 26 年 11 月 27 日

1 施策の概要

施策名 (節の名称)	No. 49 勤労者対策の充実				
部章節No.	第5部 第4章 第1節	評価担当部	環境経済部	関連部局	-
総合計画書掲載頁	174 頁	記載責任者	橋本和明		
総合計画 体 系	まちづくりの目標【部】	多彩な産業の活力あるまちづくり			
	施策の分類【章】	勤労者の安定した暮らしの実現			
施策の目的 (基本方針)	社会経済の変化に対応した労働環境の改善につとめるとともに、雇用の促進と安定化に向けた取り組みを進め、勤労者の生活安定と向上をはかります。				

2 施策を取り巻く環境

施策の現状	雇用問題は、住民生活と密接な関係にあり、依然として厳しい雇用状況が続く中であって、公共職業安定所（ハローワーク）と連携し、「就労相談会」を開催するなど、町内外の求職情報の提供・紹介に努めているところである。
法令・制度 の変更	特になし。
施策の課題	安心して働ける労働環境を実現するため、勤労者に対する福祉制度の活用を促進するとともに、勤労者の資質や技術の向上に向けた学習・交流機会の確保が課題となっている。

3 施策の成果指標（基本方針を達成するため本施策に求められる成果を定量的に表記します。）

住民満足度	指標（単位）		総合計画 策定時	中間値 （26年度）	目標値 28年度	達成度		
	『勤労者対策の充実』について「満足」 とを感じる住民の割合		19.0 %	20.5 %	29.0 %	B		
主 な 目標指標	指標（単位）	増減	総合計画 策定時	23年度	24年度	25年度	目標値 28年度	達成度
	勤労者住宅資金利子補給制度の利用 件数	増	136	99	85	84	150	C
								—
								—

4 施策の活動指標（「3 施策の成果指標」の目的を達成するため本施策において町が行う活動内容等を定量的に表記します。）

主 な 活動指標	指標（単位）	増減	総合計画 策定時	23年度	24年度	25年度	目標値 28年度	達成度
	労働講座参加者数（人）	増	23	21	20	23	25	A
								—
								—

5 総合計画の進捗状況調査に基づく基本施策の評価

基本施策		評価結果	基本施策		評価結果
No.	名称		No.	名称	
1	労働環境の向上	B			
2	勤労者の資質向上	B			
3	雇用の促進と生活の安定	B			

6 総合評価

成果指標評価	C	活動指標評価	A	進捗状況調査結果	B
--------	---	--------	---	----------	---

総合評価

B
(自動判定)

➡ 構成事務事業の見直しが必要な施策です。

総合評価結果に対する分析（施策全体について、進捗状況、有効性・効率性の観点から踏まえて分析してください。）

- 「住民満足度」については総合計画策定時より向上しているものの、成果指標として掲げている「勤労者住宅資金利子補給制度の利用件数」の実績が伸び悩んでいることが、評価を下げる一因となっている。
- 町が推進している各種事業については、ある程度の進捗が図られているものの、雇用情勢・労働環境の改善については、本来、国が国策として取り組むべき問題であることから、単独自治体の施策のみをもって、抜本的な状況の改善を図るのは難しい。

7 今後の方向性

方向性	☐ 現状維持 ☒ 一部見直し ☐ 大幅な見直し ☐ 新たな取り組みや事業を追加 ☐ その他
改善案などの内容	- より有効な事業展開を図るため、他市町村における先進事例の情報収集に努めるなど、事業内容の見直しに向けた調査・研究を行う。 - 現下の状況に応じた対応策の実現を国に要望するとともに、今後、なお一層、公共職業安定所（ハローワーク）との連携強化に努め、雇用の促進と安定化に取り組んでいく。

8 庁内行政評価委員会コメント

※主管部等では記入しないでください。

評価・方向性	所管部の方向性のとおり
--------	-------------

9 総合計画の進捗状況調査における取組の方向性の評価（事務事業の評価）

[illegible]